



# 和敬会だより

第140号

発行所  
医療法人社団 和敬会  
谷野呉山病院  
富山市北代5200  
<https://www.wakeikai.com>

発行人  
理事長 谷野 亮一郎



発行日 令和4年10月17日

初任者研修の様子



## 医療法人和敬会

### 基本理念

「希望に満ちた人生の回復を目指して 私たちはあなたと共にある」

### 基本方針

- ・ 専門職がチームで関わり、あなたの価値観を大切に医療を提供します。
  - ・ 常に研鑽に努め、安全で質の高い医療を提供します。
  - ・ 広く情報公開に努め、あなたと共に考える医療を提供します。
  - ・ 精神科救急体制の充実や社会資源との連携を図り、地域に根ざした医療を提供します。
  - ・ 環境に配慮し、地球にやさしい医療を提供します。
  - ・ 精神疾患に対する偏見の払拭、権利擁護に努め、あなたが自らの強みを発揮できる社会づくりを推進します。
  - ・ 人材育成に努め、当院に勤務する職員が自らの強みを発揮できる職場づくりを推進します。
- 私たちは基本理念を胸に抱き、健全な病院経営の下で以上の基本方針を実践します。

谷野呉山病院  
ホームページ



職員募集専用



## 「安定確保医薬品」アンケートに答えてみた

理事長・院長 谷野 亮一郎



少し前になるが、面白いアンケートに答えた。

「安定確保医薬品」を十品目選べ！」だ。日本精神神経学会によるアンケートである。その説明によると「二〇二〇年に

生じた医薬品の供給不安事案の発生を受け、汎用され安定確保に特に配慮が必要な医薬品（『安定確保医薬品』と言います）を、専門領域ごとに十品目を目安に選定することが求められております。」とのこと。日本医学会からの依頼らしい。

一・属性について以下の六項目にお答えください。

年齢：四十～四十九歳、性別：男性、精神科従事歴：三十年目まで、主な勤務先：私立精神科病院、専門疾患群：最大で三つ）：F1/F2/F3、専門領域（最大で三つ）：個人精神療法／集団精神療法／地域精神医療、と回答。

二・大きな自然災害などの危機的状況によって、多くの薬が入手困難となる事態を想定して、『安定確保医薬品』を精神科で十種類選ぶということについて賛成か反対かを以下よりご選択ください。

こと二〇二〇年に生じた医薬品の供給不安事案については、人災だと思いが…。

三・もし、十種類の『安定確保医薬品』を選ばなければ、緊急時にどの薬も処方できなくなるなどといった事態が発生する可能性があります。このことを踏まえて、十種類の『安定確保医薬品』

を選ぶことについて賛成か反対かを以下よりご選択ください。

これは、前問と同じこと言っているわけで、「十種類選ばないとヤバイよ、どうする？ 賛成？ 反対？ 賛成？」って感じである。

四・もし、十種類の『安定確保医薬品』が選ばれた場合には、日常臨床においてもこれらの薬を優先的に使用しますか。

この設問を見て、『安定確保医薬品』に絶対選ばれないような薬でリカバリしている患者さん達の顔が浮かんだ。言いたいことは分かるが、過度に縛られたくはない。

五・医薬品の供給不安により困った経験がありますか。

いつですか！ 今でしょ！

六・十種類の『安定確保医薬品』を選んだ場合に、平時において生じる懸念事項について、特に懸念されるものを最大三つ選択してください。

よく考えられた九つの懸念事項が並んでいるが、「製薬企業がマーケティングに利用する」のみ選択。

七・精神科で『安定確保医薬品』を十種類を選ぶ場合、その内訳はどのようにすればいいと思いますか。（ ）の合計が十になるように数字を記入（選択）してください。

これは実際選んでみないことには…ということではないよ、

八・以下の抗精神病薬のうち、『安定確保医薬品』として選ぶ優先度が高いと考えられるものを最大で五つ選んでください。

クロザピン（クロザリル）、ブレクスピプラゾール（レキサルテイ）

九・以下の抗うつ薬のうち、『安定確保医薬品』として選ぶ優先度が高いと考えられるものを最大で五つ選んでください。

エシタロプラム（レクサプロ）、ミルタザピン（リフレックス・レメロン）

十・以下の気分安定薬のうち、『安定確保医薬品』として選ぶ優先度が高いと考えられるものを最大で二つ選んでください。

バルプロ酸ナトリウム（セレニカR・デパケン）、炭酸リチウム（リーマス）

十一・以下の抗不安薬・睡眠薬のうち、『安定確保医薬品』として選ぶ優先度が高いと考えられるものを最大で五つ選んでください。

クロナゼパム（リボトリール・ランドセン）、レゾレキサント（デエビゴ）

十二・以下のその他の向精神薬のうち、『安定確保医薬品』として選ぶ優先度が高いと考えられるものを最大で五つ選んでください。

メチルフェニデート塩酸塩徐放錠（コンサータ）、メマンチン（メマリ）

全一九八品目から私が選んだ十種類は前述の通りである。私の強迫的な性格ゆえ、各薬剤種別より二剤ずつ選んでいる。私自身が二剤ずつ選ばないと気持ちが悪くて仕方がないので、仕方がなかった（笑）。

さて、これをお読みの先生方ならばどのようなお答えになられるだろうか。そして、今一度、自院の大規模災害時用備蓄医薬品をチェックされてもよいかもしれない。

# 認知症疾患医療センター 令和三年度の研修会を開催しました

令和3年度  
谷野呉山病院  
認知症疾患医療センター研修会  
「アルコールによる健康障害  
～その理解と支援～」

講師：谷野 亮一郎 先生  
医療法人社団和敬会  
谷野呉山病院 理事長

配信期間： 令和4年3月28日(月)～  
令和4年6月30日(木)

ご視聴方法/お問い合わせ先  
下記のURLもしくはQRコードよりアクセスできます。(YouTube)

[URL] <https://www.youtube.com/watch?v=8DO9e-3KpM>

医療法人社団 和敬会 谷野呉山病院  
認知症疾患医療センター  
事務局 精神保健福祉士 石倉直美  
住所：〒930-0103 富山県富山5200  
TEL: 076-436-2324  
FAX: 076-436-1041  
Email: rnr@wakikai.com



[QRコード]

令和三年度は当院院長の谷野亮一郎医師を講師に「アルコールによる健康障害～その理解と支援～」と題した講義形式の研修会を開催しました。

アルコール依存症治療の概要や専門病院としての当院の機能についての紹介、受診率は全国的に見ると依存症治療が必要な方のわずか5%であること、回復過程に当事者が本心を語れる人や場所の存在が大切であること等、アルコール依存症を多方面から解りやすく解説していただきました。

参加された関係機関スタッフの皆さんから「アルコール依存症治療の内容が理解できた」「依存症は大量摂取の状態を指すだけでなく、摂取量を<sup>う</sup>で表す事は当事者や支援者にとっても解りやすいと感じた」「支援者の一人として当事者会が励まし、支え合いの場になるよう努めたい」など感想をいただきました。

当センターへの相談にも、高齢者の連続・過量飲酒状態で認知症状が顕著な方、連続飲酒を止めた途端に著しい認知機能低下が出現し家庭生活困難になった等の受診・対応相談もあり、依存症治療や関わる支援について学びを得る機会となりました。

今回は感染対策としてYouTube上で公開させていただきました、参加者からは好意的な評価をいただきました。今後も関係機関の皆様と共に研鑽を積み、参加しやすく、また、当センターが地域に貢献できるように内容や開催方法を検討し実施していきます。

精神保健福祉士 石倉 直美

## 若くて活気のある病棟です



精神科急性期治療病棟であるクライシスケア病棟では、精神症状が悪化した急性期の集中的な治療が必要な精神疾患の方々が入院される病棟です。

クライシスケア病棟では、急性症状の鎮静を優先的に行い、心身の安静に努め、患者さまの症状や状態を理解、把握し、症状に合った様々な治療を行っています。内容としては薬物療法、作業療法などの精神科リハビリテーション、心理教育やアルコールプログラムなどを実施しています。また入院中における合併症や事故防止にも力を注いでおり、患者さまの不安軽減、安全確保に注力しています。

様々な疾患の対応、業務がありますが、スタッフの平均年齢が他のどの病棟よりも若く、マンパワーという意味では活気がある病棟になっています。今後の谷野呉山病院を担っていくであろう若手が多く、個人的には今後の成長、活躍が楽しみであります。

最後に感染症、戦争など何かと社会的にもネガティブなニュースばかり耳にする事が多いですが、患者さまが一日でも早く退院し、社会復帰できるように負けずに乗り越えていきたいと思います。



病棟師長 岩城 佑輔

法人の動き

7	7	6	5	5	月
21	7	8	30	16	日
27					
初任者研修 理事会 職員総会 参議院議員選挙不在者投票 職員に新型コロナウイルスワクチン接種 4回目を開始					事項

初任者研修を修了しました



電子カルテ指導中

四月までに入職した職員に対して、五月に研修を行いました。  
 初日に谷野理事長から法人の取り組みを拝聴し、翌日からは毎日、多職種の役職者から職員としての基礎を学びます。内容は接遇マナーや災害時の対応、医療安全の対策、看護活動やリハビリテーション活動、地域生活支援など幅広くたくさんの方の講義を受けます。また、患者さまへの対応や電子カルテの操作など実践に必要な技術の取得も行っています。  
 研修修了後、受講者は配属先で先輩に習いながら成長し、和敬会を担う人材として活躍できるよう一緒に取り組んでいます。

ちよっと一息

職員はコロナ禍で県外への移動を自粛しています。この間に良いところを再発見しようと県内を巡っている職員から、日本海側最大の観覧車の写真をいただきました。  
 立山連峰をバックに雄大な姿を見せています。いったい、どこかわかりますか？

コロナウイルス感染にご注意下さい

新型コロナウイルス感染拡大中です。これまで通り、自身の身を守り、重症化リスクの高い人に感染させないようにしましょう。  
 感染した場合に備えて療養ができるよう事前準備も必要です。感染しても、慌てず、焦らず、各自治体の情報を参考に対応しましょう。

紙面に掲載されている患者さまの写真につきましては、掲載に際して、ご本人または保護者のご了承を頂いております。

編集後記

夏の高校野球の優勝校の監督のインタビューが話題となりました。「全国の高校生に拍手してもらえたらなと思います」と最後に締めくくっていました。

コロナが収束した時には、「お互いに拍手をしあえたらいいな」と思いました。これからもできることを続けて行きましょう。(樹)